



# たぬしまる 久留米市立田主丸中学校通信

【教育目標】ともに未来を切り拓く「人間力」を身につけた生徒の育成  
令和5年12月20日(水) No. 15 文責：校長 立山雅夫

## ☆新生徒会役員・各専門委員長が決まりました。

11月7日に行われた生徒会立会演説会後、生徒会選挙が行われました。

立候補した2年生の8名の皆さんや推薦責任者の皆さんは、生徒会役員選挙に向けて、朝、校門のところでの選挙活動、学級をまわり公約の主張と、積極的にしっかり取り組む姿勢はとても素晴らしいものがありました。また、田主丸中学校のために、生徒会の役員として自分から意欲的に働こうとする気持ちや活動を、とてもうれしく感じます。今回の選挙で残念ながら当選しなかった人、自ら立候補をしたということ自体とてもすばらしく、立派なことです。決して恥じることはありません。結果にかかわらず、その行為に大きな拍手を送りたいです。

### ○新生徒会役員、公約

役職	名前	公約
生徒会長	安倍 満知	田主丸中の伝統を大切に、メリハリと団結力のある学校をつくる。
副会長	松本 明久	この学校のみんなが安心して学校に来れるようにする。
副会長	行徳 由愛	笑顔あふれる学校へ。
書記長	鳥巢 志帆	生徒会と皆さんをつなげられるような新聞を作ります。
書記次長	後藤 美優	各クラスの良いところを生徒会新聞に記載し、生徒参加型にする事で他のクラスにも生徒会新聞にも興味を持ってもらう。

### ○各専門委員長

委員会名	委員長名
図書・学習委員会	市原 正二郎 原 優菜
文化委員会	井上 真央 吉岡 龍之介
保健体育委員会	生野 凜 松本 跳空
生活委員会	小島 湊楓 田中 瑛仁
給食委員会	木下 未遥 古賀 大翔
美化委員会	古賀 遥真 田中 陽茉莉

新生徒会のリーダーが決定をしました。新生徒会役員・各専門委員長の皆さんは、いろいろ大変だと思いますが責任を持って良き田主丸中生徒会を作るために、新たな企画を行ったり、また、良き伝統を引き継ぎ取り組んでいってほしいと思います。

います。生徒の皆さん一人ひとり全員が生徒会のメンバーです。みんなで選んだ生徒会リーダーです。みんなで協力し、支え合って生徒会活動を盛り上げてください。

## ☆田主丸中学校生活規定が変わりました。

教育目標を達成するために、「子ども権利条約」及び「こども基本法」などに基づき、子どもは権利を行使する主体であるという観点に立ち、校則が必要かつ合理的な範囲内で制定・運用・見直しをされるようにする久留米市の中学校の基本方針が、前年度の終わりに出され、令和5年度に校則の見直しをするようになっています。

校則の意義については以下のように示されています。

- 校則は、生徒が健全な学校生活を送り、よりよく成長・発達していくために設けられるものである。
- 校則は、各学校が教育目標を実現していく過程において、生徒の発達段階、地域の状況、時代の変化等を踏まえて、最終的には校長により制定されるものである。
- 校則は、学校教育目標に照らして定められるものであり、教育的意義を有するものである。

また、校則の見直しは、学校や地域の状況、社会の変化等を踏まえ、学校の教育目標に照らして、絶えず見直しを行うようになります。

今年度は、8月より生徒会との学習会を行い、全校への校則におけるアンケートを実施、そして校則検討委員会（生徒会役員（5名）、生徒指導担当教員・養護教諭（5名）、PTA代表2名）を9月から実施しその協議、そして11月29日のPTA理事会にかけ承諾、学校長の承認の流れで田主丸中学校生活規定が改正されました。生徒の方には、改正された生活規定の配布と内容の確認を終えています。今まで校則で決まっていた内容も削除されたり変更になっている部分もあります。この校則の見直しは、生徒が決めてそれを守るようにすることも狙いの一つです。自分で正しい判断をしなければなりませんし、より一層、生徒自身で責任を持った行動をしなければなりません。新しい校則を確認すると共に、責任ある過ごし方をしてほしいと思います。そして、生徒の皆さんが、より過ごしやすい学校になってほしいと思います。

## ☆福岡県中学校新人体育大会がありました。

福岡県新人体育大会が11月26日(土)、27日(日)に、サッカーの県新人大会、12月16日(土)に柔道県新人大会が行われました。サッカーの大会では、筑陽学園中学部と対戦し、あわよくば決勝に進出という試合内容でした。柔道の大会では、男女とも団体戦のみが行われ、自分より大きい相手に勝利する姿や田主丸中の誇りを持って大会に臨む姿が見られました。次の大会に向け、この大会での悔しさを忘れず、自分に課題を持って日頃の練習に精進してほしいと思います。

よく頑張りました。

○サッカー部…3位

○柔道部(団体)…男子ベスト8、女子惜敗